様式１号
（総括票）

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

１　事業者等の概要

氏名又は名称	長野広域連合			
代表者名	氏名	荻原健司	役職名	広域連合長
主たる事務所の所在地	長野市松岡二丁目42番１号			
主たる事業の分類	大分類	Ｓ　公務（他に分類されるものを除く）		
	中分類	９８　地方公務		
主たる事業の概要	一般廃棄物の処理、老人福祉施設の運営			

制度に該当する要件	■	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者
	■	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者
	□	条例第12条第1項第2号に該当する事業者
	□	上記以外（任意提出）の事業者

		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	953	871	853	812	
ｴﾈﾙｷﾞｰ起源二酸化炭素排出量	t-CO_2	2,005		1,780	1,679	
調整後排出量	t-CO_2	1,776	1,598	1,596	1,590	
その他ガス排出量合計	t-CO_2	63,341	62,549	72,242	60,602	
自動車の台数	台	39		31	24	
自動車からの排気ガス合計	t-CO_2	51				

２　基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023　年度～	2025　年度
報告対象年度	2024	年度			

３　計画書（報告書）の公表方法等

■	ホームページ	https://www.area-nagano.jp/
□	印刷物の閲覧	
□	その他	

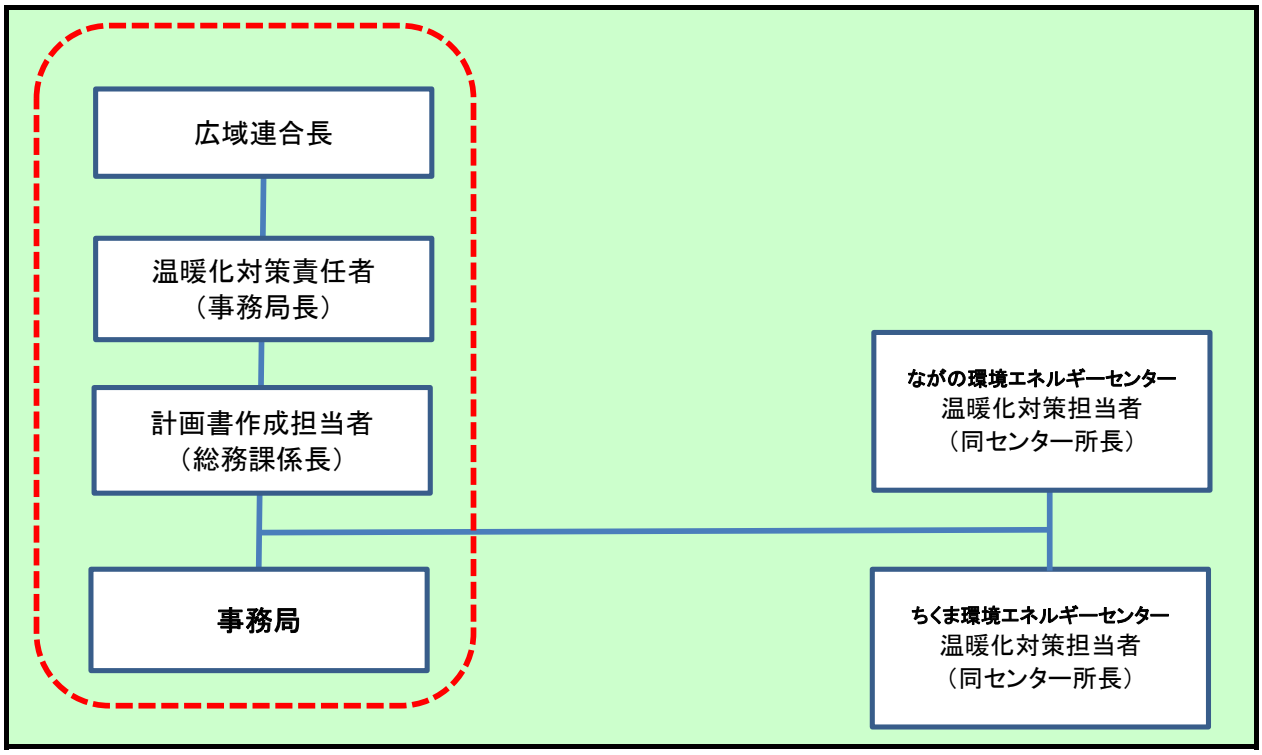
様式１号
（総括票）

４　温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

省エネルギー・省資源及びごみ焼却施設で処理するごみの減量により、温室効果ガスの発生を抑制する。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等									
目標等の有無	無	目標年度		年度	削減目標				
削減計画の概要									
イニシアチブ参画状況	□	SBT	□	RE100	□	再エネ100宣言 RE Action	□	その他	

５の１　温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



５の２　温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

特になし

様式１号
（総括票）

６の１　エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	2,005	t-CO_2	延床面積	1.92	単位	千㎡
2022　年度	調整後排出量	1,776	t-CO_2	基準原単位	1,044.27	t-CO_2/ 千㎡	
目標年度	目標排出量（調整後排出量）	1,598	t-CO_2	目標原単位	1,012.94	t-CO_2/ 千㎡	
2025　年度	目標削減率	20.29	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	原単位を年1%削減目標とし3年間で3%を削減目標とする。また、新町デイ（排出見込み95t-CO2）・戸隠中央デイ等（排出見込み33t-CO2）の移管に伴う純減分を見込んでいる。 ※延床面積に入居施設は含まない。						
第一年度	排出量	1,780	t-CO_2	延床面積	1.08	単位	千㎡
	削減率	11.22	%	原単位	1,477.78	t-CO_2/ 千㎡	
2023　年度	調整後排出量	1,596	t-CO_2	原単位削減率	-41.52	%	
	削減率	20.39	%				
排出量等の増減理由	老人福祉施設の延床面積の算定において入所施設を対象外としたため（新町デイの移管）						
第二年度	排出量	1,679	t-CO_2	延床面積	0.53	単位	千㎡
	削減率	16.25	%	原単位	3,026.84	t-CO_2/ 千㎡	
2024　年度	調整後排出量	1,590	t-CO_2	原単位削減率	-189.86	%	
	削減率	20.69	%				
排出量等の増減理由	老人福祉施設の延床面積の算定において入所施設を対象外としたため（戸隠中央デイ、戸隠在介の移管）						
第三年度	排出量		t-CO_2	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2025　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式１号
（総括票）

６の２エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	63,341	t-CO_2	ごみ処理量	125.64	単位	千ｔ
2022　年度	調整後排出量	63,341	t-CO_2	基準原単位	504.15	t-CO_2/ 千ｔ	
目標年度	目標排出量	62,549	t-CO_2	目標原単位	497.85	t-CO_2/ 千ｔ	
2025　年度	目標削減率	1.25	%	目標削減率	1.25	%	
目標設定に関する説明	ごみの減量推進を進め1.25%を削減目標とする。						
第一年度	排出量	72,242	t-CO_2	ごみ処理量	123.04	単位	千ｔ
	削減率	-14.06	%	原単位	587.14	t-CO_2/ 千ｔ	
2023　年度	調整後排出量	72,242	t-CO_2	原単位削減率	-16.47	%	
	削減率	-14.06	%				
排出量等の増減理由	プラスチック類のごみ量増加による増						
第二年度	排出量	60,602	t-CO_2	ごみ処理量	121.50	単位	千ｔ
	削減率	4.32	%	原単位	498.78	t-CO_2/ 千ｔ	
2024　年度	調整後排出量	60,602	t-CO_2	原単位削減率	1.06	%	
	削減率	4.32	%				
排出量等の増減理由	ごみの減量推進による減						
第三年度	排出量		t-CO_2	ごみ処理量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2025　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式１号
（総括票）

６の３　自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	51	t-CO_2			単位	
2022　年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO_2/	
目標年度	目標排出量		t-CO_2	目標原単位		t-CO_2/	
2025　年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO_2			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO_2/	
2023　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO_2			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO_2/	
2024　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO_2			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO_2/	
2025　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

７　重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式１号
（総括票）

８　排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量（t-CO_2）	実施年度	推計削減量（t-CO_2）
1	エネ起	照明設備	不要な場所の消灯	2023～2025	5	2023～2024	1
2	エネ起	事務用機器	複合機等低電力モードの設定	2023～2025	5	2023～2024	1
3	エネ起	昇降機・建物	ブラインド等の適正運用	2023～2025	5	2023～2024	1
4	エネ起	空調機	空調の設定温度の変更	2023～2025	10		
5	エネ起	空調機	外気の適正利用	2023～2025	5		
6	その他ガス		廃棄物の減量・分別の周知	2023～2025	100		
7							
8							
9							
10							

９　再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	100	0	100	100	
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

１０　再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書（再エネ指定）	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
Jークレジット	t-CO_2/年					
県が認証したクレジット （森林CO_2吸収評価認証制度等）	t-CO_2/年					
再生可能エネルギー電気 （自家消費、PPA、自己託送等）	千kWh/年	114	基準年度と同量	121	116	
再生可能エネルギー電気 （小売電気事業者からの買電）	千kWh/年	234	基準年度と同量	202		
うち県内産	千kWh/年					

様式１号
（総括票）

１１　県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

（所、t-CO_2）

工場等の規模（原油換算エネルギー使用量）	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満	7	2,005	6	1,780	4	1,679		
合計	7	2,005	6	1,780	4	1,679		

１２　県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

（t-CO_2）

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源CO_2	61,451	70,391	59,370	
CH_4	3	3	8	
N_2O	1,886	1,848	1,224	
HFC				
PFC				
SF_6				
NF_3				
合計	63,341	72,242	60,602	

１３　次世代自動車の導入状況

（台）

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車	1	1	1	
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他（ハイブリッド等）				
合計	1	1	1	0
自動車総数	39	31	24	
次世代自動車導入割合	2.6	3.2	4.2	

様式１号
（総括票）

１４　交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	なし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	EV充電スタンド50kW１台・25kW１台　電気自動車１台
物流の合理化	なし

１５　環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細		
		実施内容		実施年度
□	SDGs	長野県SDGｓ登録制度へ登録している		
□	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）　支持を表明している		
■	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2020
		名称	ISO14001に準じたEMS	
□	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
□	ZEB	の認証を取得している		
□	ディマンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している		
■	その他	施設見学を通じて環境学習の場を提供している		2022～

１６　自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

ながの環境エネルギーセンターは、県の「１村１自然エネルギープロジェクト」に当センターの活動が登録されている。ごみ焼却を利用した高効率発電を行うとともに、隣接する長野市健康レジャー施設「サンマリーンながの」への熱供給を行い、発電した電気の余剰分は、長野市内の小中高（80校）へ供給されており、間接的に地域の温室効果ガス削減に寄与している。
また、施設見学を通じて環境学習の場を提供している。環境学習コーナーは、「長野から地球へ」をテーマに環境問題の解決に必要なグローバルな視点とローカルな視点を意識できる空間構成としている。（2024年度来場者延べ12,154人）
ちくま環境エネルギーセンターもごみ焼却を利用した高効率発電を行うとともに、隣接するRe SPA シンコースポーツ（千曲市余熱利用施設）への熱供給を行い、お風呂などで有効利用している。
環境クイズや発電体験コーナーなどの環境学習機能も備えている。（2024年度来場者延べ894人）